

平成29年 火災・救急・救助統計



富山県東部消防組合消防本部

は じ め に

この統計は、富山県東部消防組合消防本部管内における、平成29年中の火災・救急・救助のデータを集計分類し、今後の消防行政上の資料とするために作成したものです。

平成30年1月
富山県東部消防組合消防本部



目 次

火災統計の部

ページ

【火災の種別】【焼損程度の種別】

1. 火災の概況及び前年との比較	1
2. 過去5年間の火災発生状況	2
3. 構成市町村別火災発生状況	3
4. 構成市町村別火災原因状況	3
5. 月別火災発生状況	4
6. 時間別火災発生状況	4
7. 気象別火災発生状況	5

救急統計の部

【救急事故種別】

1. 救急出動件数及び搬送人員の推移	6
2. 過去5年間の北陸自動車道における救急出動状況	6
3. 署所別救急出動状況	7
4. 現場到着所要時間別出動件数	8
5. 病院収容所要時間別搬送人員	8
6. 年齢区分別搬送人員	9
7. 傷病程度区分別搬送人員	9
8. 月別出動件数	10
9. 時間別出動件数	10
10. 曜日別出動件数	10
11. 不搬送事由	10

救助統計の部

【救助事故種別】

1. 救助出動状況	11
2. 過去5年間の救助活動状況	11
3. 構成市町村別救助事案発生状況	12
4. 救助艇出動状況	12

覚知別統計の部

1. 災害等通報状況	13
2. 覚知別受信状況	13
ドクターヘリ要請状況	13

火 災 統 計

H29. 1. 1 ～H29. 12. 31

火 災 概 要

平成29年中における当消防組合の出火件数は18件で、前年より3件増加しました。出火率（人口1万人当たりの出火件数）は1.8となっています。

火災種別ごとにみると、建物火災が15件、車両火災が2件、その他火災が1件となり、昨年より建物火災が4件増加、車両火災が2件減少、その他火災が1件増加となりました。

また、火災により死者が1名発生しました。

富山県東部消防組合(構成市町村)の人口 99,698人（平成29年12月31日現在）



【火災の種別】

- (1) **建物火災**（以下、「建物」）
建物又はその収容物が焼損した火災をいう。
 - (2) **林野火災**（以下、「林野」）
森林、原野又は牧野が焼損した火災をいう。
 - (3) **車両火災**（以下、「車両」）
自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。
 - (4) **船舶火災**（以下、「船舶」）
船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。
 - (5) **その他の火災**（以下、「その他」）
前各号以外のものが焼損した火災をいう。
- ※ **爆 発**
人の意図に反して発生し又は拡大した爆発現象をいう。

【焼損程度の種別】

- (1) **全 焼**
建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
- (2) **半 焼**
建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。
- (3) **部分焼**
建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント未満のものでばやに該当しないものをいう。
- (4) **ば や**
建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

火 災 統 計 の 部

1. 火災の概況及び前年との比較

区 分			平成28年 (A)	平成29年 (B)	比 較 増 減 (B)－(A)
火 災	件 数		15	18	3
	建 物		11	15	4
	林 野				
	車 両		4	2	△ 2
	船 舶				
	そ の 他			1	1
焼 損	棟 数		11	19	8
	全 焼		3	6	3
	半 焼		2	2	0
	部 分 焼		2	5	3
	ぼ や		4	6	2
焼損面積	建物(㎡)	床面積	798	1,378	580
		表面積		180	180
	林 野 (a)				
り 災	世 帯		6	12	6
	全 損		2	4	2
	半 損		1	1	0
	小 損		3	7	4
り 災 人 員			17	44	27
損 害 額 (千 円)			44,157	167,865	123,708
	建 物		32,490	42,588	10,098
	収 容 物		11,375	122,821	111,446
	林 野				
	車 両		292	2,196	1,904
	船 舶				
	そ の 他			260	260
	爆 発				
死 傷	者 数		1	4	3
	死 者		1	1	0
	負 傷 者			3	3

2. 過去5年間の火災発生状況

年 別 区 分			平 成 25 年	平 成 26 年	平 成 27 年	平 成 28 年	平 成 29 年
火 災 件 数			30	24	20	15	18
死 者 数			3	2	1	1	1
負 傷 者 数			5	2	11		3
り 災 世 帯			30	16	11	5	12
り 災 人 員			83	40	27	15	44
建 物	件 数		21	17	14	11	15
	焼 損 面 積 (m ²)	床 面 積	4,719	1,845	415	798	1,378
		表 面 積	9	48	130		180
	損 害 額 (千円)		302,956	87,478	48,475	43,865	165,409
林 野	件 数						
	焼損面積 (a)						
	損 害 額 (千円)						
車 両	件 数		5	5	4	4	2
	損 害 額 (千円)		1,385	3,045	1,775	292	2,196
船 舶	件 数						
	損 害 額 (千円)						
そ の 他	件 数		4	2	2		1
	損 害 額 (千円)		107	63	1		260
損 害 額 (千円)			304,448	90,587	50,251	44,157	167,865
火災1件当たりの損害額(千円)			10,148	3,774	2,513	2,944	9,326
出 火 率 (※)			2.91	2.34	1.97	1.49	1.80

※ 出火率:人口1万人当たりの出火件数

3. 構成市町村別火災発生状況

市 町 村 区 分			魚 津 市	滑 川 市	上 市 町	舟 橋 村	合 計
火 災 件 数			10	7	1		18
死 者 数				1			1
負 傷 者 数			3				3
り 災 世 帯			7	5			12
り 災 人 員			25	19			44
建 物	件 数		9	5	1		15
	焼 損 面 積 (㎡)	床 面 積	249	977	152		1,378
		表 面 積	1	179			180
	損 害 額 (千円)		9,601	155,538	270		165,409
林 野	件 数						0
	焼損面積 (a)						0
	損 害 額 (千円)						0
車 両	件 数			2			2
	損 害 額 (千円)			2,196			2,196
船 舶	件 数						0
	損 害 額 (千円)						0
そ の 他	件 数		1				1
	損 害 額 (千円)		260				260
損 害 額 計 (千円)			9,861	157,734	270	0	167,865

4. 構成市町村別火災原因状況

市 町 村 原 因			魚 津 市	滑 川 市	上 市 町	舟 橋 村	合 計
配 線 器 具				2			2
た ば こ			1				1
電 気 機 器			2				2
電 気 装 置				1			1
ロ ー ソ ク			2				2
ス ト ー ブ			2				2
排 気 管				1			1
動植物油類の加熱			1				1
火入れ(野火拡大)			1				1
放 火			1				1
そ の 他				1	1		2
不 明				2			2
合 計			10	7	1		18

5. 月別火災発生状況

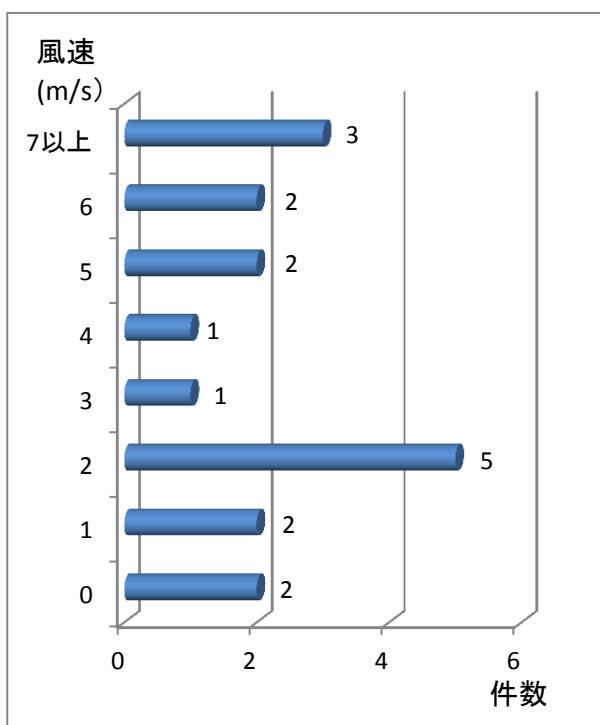
区 分 月 別	火 災 件 数					焼 損 棟 数					り 災 世 帯				死 傷 者		損 害 額 (千円)
	建 物	車 両	林 野	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計	全 損	半 損	小 損	計	死 者	負 傷 者	
1 月	1				1	1				1				0			4,508
2 月	2				2	2		2		4	2			2	1		14,525
3 月	1			1	2				1	1			1	1		1	261
4 月	4				4	2		2	2	6	1		3	4			10,203
5 月	1	1			2			1		1			1	1		1	1,250
6 月		1			1					0				0			1,023
7 月					0					0				0			
8 月	2				2				2	2			1	1			320
9 月					0					0				0			
10 月	3				3	1	1		1	3	1		1	2		1	132,889
11 月					0					0				0			
12 月	1				1		1			1		1		1			2,886
合 計	15	2	0	1	18	6	2	5	6	19	4	1	7	12	1	3	167,865

6. 時間別火災発生状況

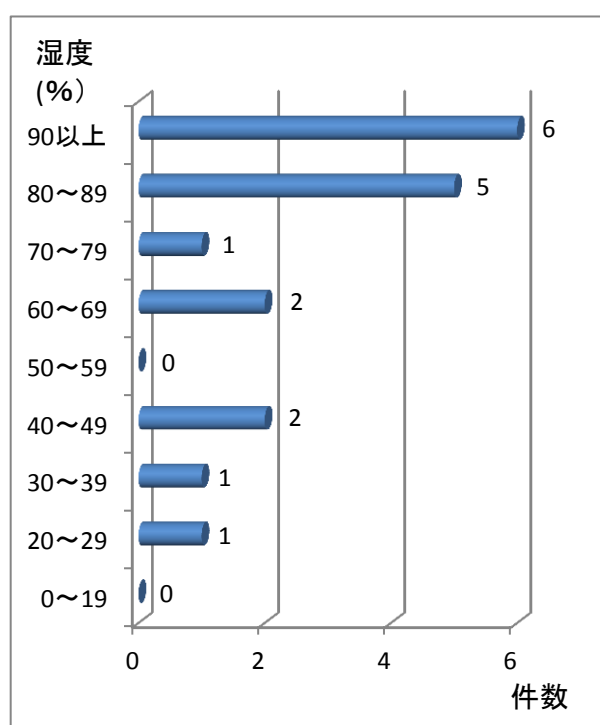
区 分 時間別	火 災 件 数					焼 損 棟 数					り 災 世 帯				死 傷 者	
	建 物	車 両	林 野	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計	全 損	半 損	小 損	計	死 者	負 傷 者
0 ～ 2					0					0				0		
2 ～ 4	2				2		1		1	2				0		
4 ～ 6					0					0				0		1
6 ～ 8	2				2			1	1	2			2	2		
8 ～ 10	2				2		1		1	2		1	1	2		
10 ～ 12	1	2			3	1				1				0		
12 ～ 14	2				2	2				2	1			1	1	
14 ～ 16	1			1	2				1	1			1	1		
16 ～ 18	2				2	1		2	1	4	1		3	4		1
18 ～ 20	2				2	2		2		4	2			2		1
20 ～ 22	1				1				1	1				0		
22 ～ 24					0					0				0		
合 計	15	2	0	1	18	6	2	5	6	19	4	1	7	12	1	3

7. 気象別火災発生状況

風速別火災件数グラフ



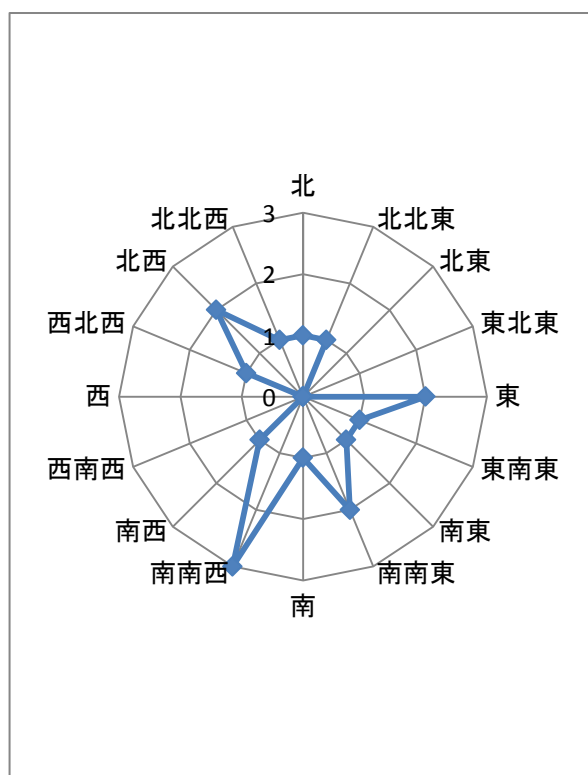
湿度別火災件数グラフ



天候別火災件数グラフ



風向別火災件数グラフ



救 急 統 計

H29. 1. 1 ～H29. 12. 31

救 急 概 要

平成 29 年中における当消防組合の救急出動件数は、3,882 件で前年に比べ 154 件増加し、過去最多の出動となりました。事故種別でみると、急病が 2,374 件で 1 番多く、次いで一般負傷の 643 件、転院搬送の 448 件の順になります。

搬送人員は、3,716 人で前年に比べ 165 人増加となりました。このことは、住民の約 27 人に 1 人が、救急隊によって搬送されたことになります。また、年齢区分別搬送人員では、高齢者(65 歳以上)の占める割合は 2,471 人で全体の 66.5%になり、増加傾向となっています。

富山県東部消防組合(構成市町村)の人口 99,698人(平成29年12月31日現在)



【救急事故種別】

(1) 火 災

火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。

(2) 自然災害事故（以下、「自然災害」）

暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地滑り、その他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。

(3) 水難事故（以下、「水難」）

水泳中（運動競技によるものを除く。）の溺者又は水中転落等による事故をいう。

(4) 交通事故（以下、「交通」）

すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。

(5) 労働災害事故（以下、「労働災害」）

各種工場、事業所、作業所、工事現場等において就業中発生した事故をいう。

(6) 運動競技事故（以下、「運動競技」）

運動競技の実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者、審判員及び関係者等の事故をいう。

(7) 一般負傷

他に分類されない不慮の事故をいう。

(8) 加 害

故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。

(9) 自損行為

故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。

(10) 急 病

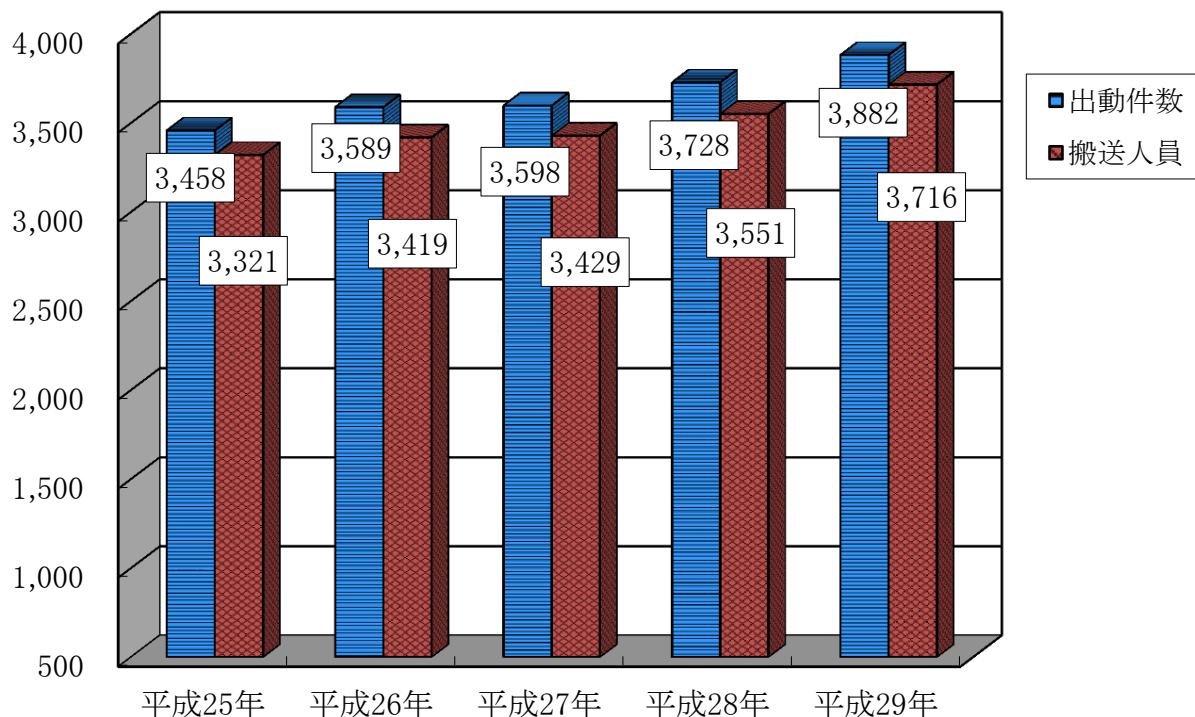
疾病によるもので救急業務として行ったものをいう。

(11) その他

転院搬送、医師・看護師搬送、医療資器材等の輸送、その他のものをいう。

救 急 統 計 の 部

1. 救急出動件数及び搬送人員の推移



区 分 \ 年 別	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
出 動 件 数	3,458	3,589	3,598	3,728	3,882
搬 送 件 数	3,277	3,378	3,380	3,520	3,672
不 搬 送 件 数	181	211	218	208	210
搬 送 人 員	3,321	3,419	3,429	3,551	3,716

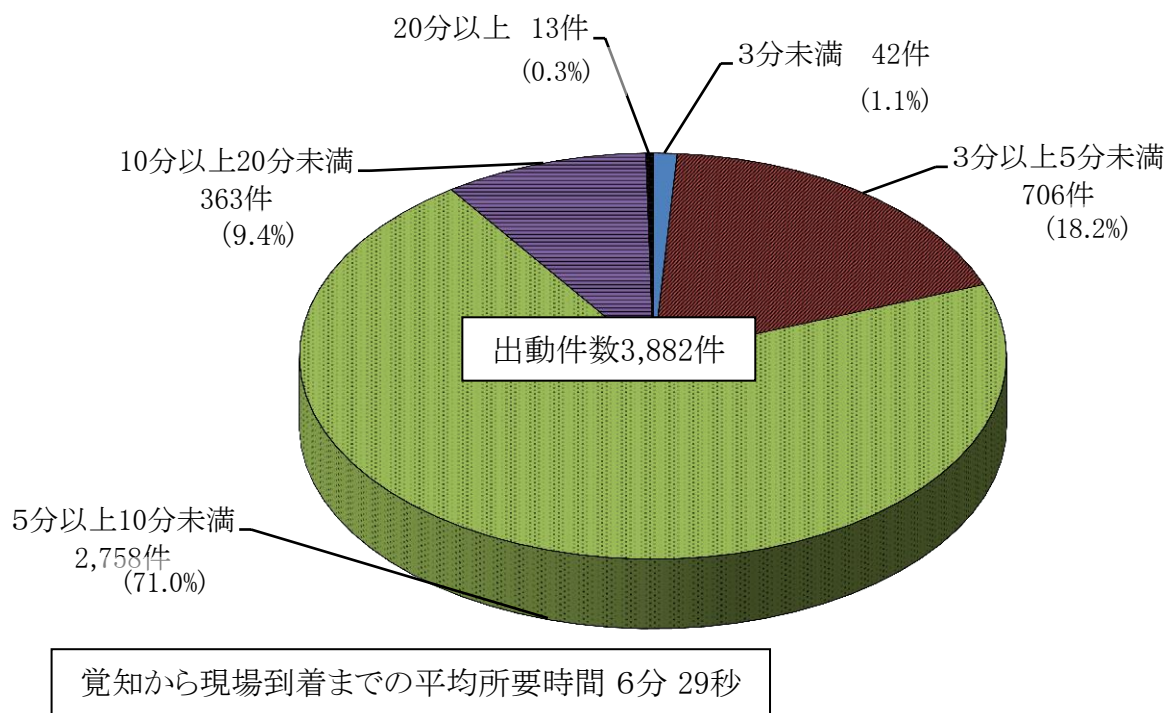
2. 過去5年間の北陸自動車道における救急出動状況

区 分 \ 年 別	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
出 動 件 数	30	18	24	16	5
搬 送 件 数	28	17	22	13	5
不 搬 送 件 数	2	1	2	3	0
搬 送 人 員	32	19	24	13	6

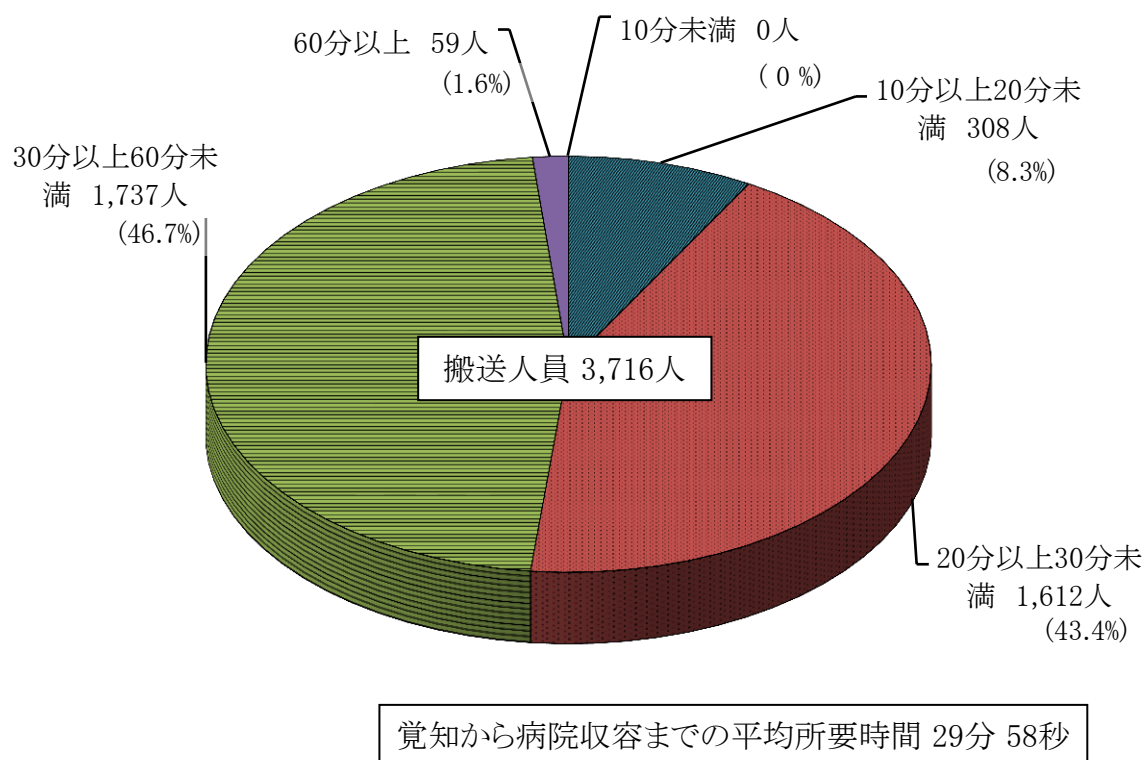
3. 署所別救急出動状況

区 分		合 計	救 急 事 故 種 別													
			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
魚 津 消 防 署	出動件数	1,560	7		2	113	11	13	280	1	13	948	161			11
	搬送件数	1,475	3		1	103	11	10	271		8	906	161			1
	不 搬 送	85	4		1	10		3	9	1	5	42				10
	搬送人員	1,501	3		3	125	11	10	271		8	907	161			2
滑 川 消 防 署	出動件数	1,233			3	93	24	35	181	1	4	754	132			6
	搬送件数	1,164			2	87	24	35	170	1	2	711	132			
	不 搬 送	69			1	6			11		2	43				6
	搬送人員	1,178			2	100	24	35	171	1	2	711	132			
上 市 消 防 署	出動件数	853			1	32	4	6	146	1	4	520	136			3
	搬送件数	810			1	30	4	6	138	1		494	136			
	不 搬 送	43				2			8		4	26				3
	搬送人員	813			1	32	4	6	139	1		494	136			
舟 橋 分 遣 所	出動件数	236				19	5	2	36		3	152	19			
	搬送件数	223				18	4	2	31		1	148	19			
	不 搬 送	13				1	1		5		2	4				
	搬送人員	224				19	4	2	31		1	148	19			
合 計	出動件数	3,882	7		6	257	44	56	643	3	24	2,374	448			20
	搬送件数	3,672	3		4	238	43	53	610	2	11	2,259	448			1
	不 搬 送	210	4		2	19	1	3	33	1	13	115				19
	搬送人員	3,716	3		6	276	43	53	612	2	11	2,260	448			2
市 町 村 別 発 生 件 数	魚 津 市	1,564	5		1	110	12	15	284	1	12	950	165			9
	滑 川 市	1,215	2		4	98	21	35	173	1	5	741	128			7
	上 市 町	1,002			1	41	9	5	165	1	6	616	155			3
	舟 橋 村	96				7	2	1	21		1	64				

4. 現場到着所要時間別出動件数



5. 病院収容所要時間別搬送人員



6. 年齢区分別搬送人員

区 分		急 病	交 通	一 般 負 傷	左記以外	合 計
年 齢 別	新 生 児 (生後28日未満)					0
	乳 幼 児 (生後28日以上7歳未満)	95	4	35	6	140
	少 年 (7歳以上18歳未満)	59	28	15	31	133
	成 人 (18歳以上65歳未満)	555	136	95	186	972
	老 人 (65歳以上)	1,551	108	467	345	2,471
合 計		2,260	276	612	568	3,716

7. 傷病程度区分別搬送人員

区 分		急 病	交 通	一 般 負 傷	左記以外	合 計
程 度 別	死 亡 (※1)	29	1	11	2	43
	重 症 (※2)	157	4	47	86	294
	中 等 症 (※3)	1,201	76	285	399	1,961
	軽 症 (※4)	873	195	269	81	1,418
	そ の 他 (※5)	0	0	0	0	0
合 計		2,260	276	612	568	3,716

※1 死亡とは、初診時において死亡が確認されたもの。

※2 重症とは、傷病の程度が3週間以上の入院を必要とするもの。

※3 中等症とは、傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの。

※4 軽症とは、傷病の程度が入院加療を必要としないもの。

※5 その他は、医師の診断がないもの及び他の場所へ搬送したもの。

8. 月別出動件数

区 分	件 数
1 月	390
2 月	286
3 月	323
4 月	316
5 月	327
6 月	278
7 月	313
8 月	346
9 月	311
10 月	318
11 月	311
12 月	363
合 計	3,882

9. 時間別出動件数

区 分	件 数
0時 ～ 2時	150
2時 ～ 4時	143
4時 ～ 6時	158
6時 ～ 8時	295
8時 ～ 10時	461
10時 ～ 12時	510
12時 ～ 14時	438
14時 ～ 16時	409
16時 ～ 18時	404
18時 ～ 20時	430
20時 ～ 22時	279
22時 ～ 24時	205
合 計	3,882

10. 曜日別出動件数

区 分	件 数
日 曜 日	544
月 曜 日	601
火 曜 日	561
水 曜 日	527
木 曜 日	508
金 曜 日	563
土 曜 日	578
合 計	3,882

11. 不搬送事由

区 分	件 数
緊 急 性 な し	37
傷 病 者 な し	47
拒 否	39
酩 酊	4
死 亡	64
誤 報 い た ず ら	9
そ の 他	10
合 計	210

救 助 統 計

H29. 1 . 1 ～H29. 12. 31

救 助 概 要

平成 29 年中における当消防組合の救助出動件数は 46 件で前年に比べ 4 件減少し、救助人員は 44 人でした。

事故種別でみると、交通事故が 28 件と全体の 61%を占め、機械事故が 7 件、その他の事故が 6 件、水難事故が 4 件、建物事故が 1 件となっています。

また、海難救助（消防救助艇雄山丸）の出動件数は 4 件で、前年と増減はありませんでした。



【救助事故種別】

(1) 火 災

火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。

(2) 交通事故

すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。

(3) 水難事故

水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。

(4) 風水害等自然災害事故

暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべりその他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。

(5) 機械による事故

エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアその他の建設機械、工作機械等による事故をいう。

(6) 建物等による事故

建物、門、柵、へい等建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物等内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故等をいう。

(7) ガス及び酸欠事故

一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故等をいう。

(8) 破裂事故

火災事故以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故をいう。

なお、瞬間的な燃焼現象である混合ガス爆発、ガスの分解燃焼、粉塵爆発などの化学的变化による爆発は、火災として扱うものであること。

(9) その他の事故

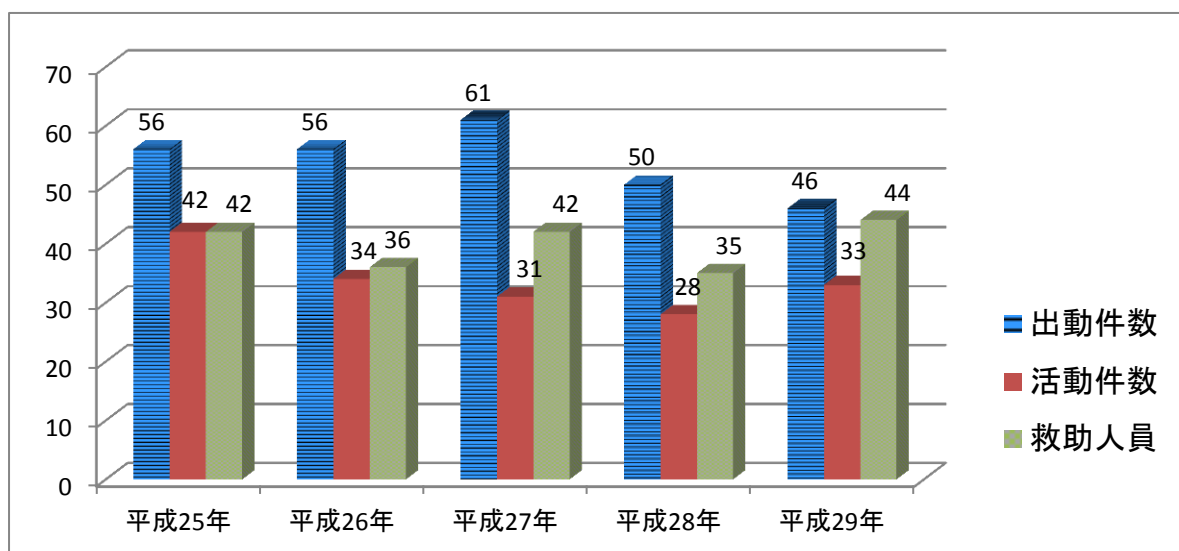
(1)から(8)に掲げる事故以外の事故で、消防機関による救助を必要としたものをいう。

救 助 統 計 の 部

1. 救助出動状況

区 分		年 別	平成 28 年 (A)	平成 29 年 (B)	比 較 増 減 (B) - (A)
火 災	出動件数				
	活動件数				
	救助人員				
交 通 事 故	出動件数		34	28	△ 6
	活動件数		20	18	△ 2
	救助人員		25	29	4
水 難 事 故	出動件数		10	4	△ 6
	活動件数		5	4	△ 1
	救助人員		7	4	△ 3
風 水 害 等 自然災害事故	出動件数				
	活動件数				
	救助人員				
機械による事故	出動件数		2	7	5
	活動件数			5	5
	救助人員			5	5
建物等による事故	出動件数		1	1	0
	活動件数			1	1
	救助人員			1	1
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	出動件数				
	活動件数				
	救助人員				
破 裂 事 故	出動件数				
	活動件数				
	救助人員				
その他の事故	出動件数		3	6	3
	活動件数		3	5	2
	救助人員		3	5	2
合 計	出動件数		50	46	△ 4
	活動件数		28	33	5
	救助人員		35	44	9

2. 過去5年間の救助活動状況



3. 構成市町村別救助事案発生状況

区 分 \ 市町村		魚津市	滑川市	上市町	舟橋村	その他	合計
火 災	発生件数						0
	救助人員						0
交 通 事 故	発生件数	11	15	1	1		28
	救助人員	7	21		1		29
水 難 事 故	発生件数		1	1		2	4
	救助人員		3	1			4
風 水 害 等 自然災害事故	発生件数						0
	救助人員						0
機械による事故	発生件数	1	4	1	1		7
	救助人員		3	1	1		5
建物等による事故	発生件数		1				1
	救助人員		1				1
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	発生件数						0
	救助人員						0
破 裂 事 故	発生件数						0
	救助人員						0
その他の事故	発生件数	2	4				6
	救助人員	2	3				5
合 計	発生件数	14	25	3	2	2	46
	救助人員	9	31	2	2	0	44

4. 救助艇出動状況

区分 番号	出動月 日	事故原因 出動場所	天候・湿度 風向・風速	事故船舶等の種類 船籍港等・人員	備考
1	7月16日	漂流	曇 ・ 91 %	人の事故	
		富山市 八重津浜沖	南 ・ 3 m/s	1人	
2	7月22日	転覆	晴 78 %	ボート	
		入善町 芦崎沖	北 0 m/s	1人	
3	10月9日	行方不明	曇 ・ 94 %	人の事故	
		魚津市 青島沖	東北東 ・ 1 m/s	1人	
4	10月15日	行方不明	曇 ・ 85 %	人の事故	
		黒部市 石田沖	北北東 ・ 4 m/s	1人	

覚 知 別 統 計

H29.1.1～H29.12.31

覚 知 概 要

平成 29 年中の災害通報の件数は 4,106 件で 1 日平均約 11 件の通報を受信した。災害別にみると、救急が最も多く 3,806 件、次いで救助が 45 件、火災が 18 件となっている。また、その他の災害（警戒、水害等）による通報は 237 件であった。

災害通報を覚知別にみると、固定電話からの 119 番通報は 1,356 件、I P 電話からの 119 番通報は 1,261 件、携帯電話からの 119 番通報は 1,112 件であった。また、加入電話への通報は 263 件、中日本高速道路専用電話による通報は 2 件、消防無線によるものは 32 件、駆けつけ通報は 50 件、その他（事後聞知、自己覚知等）は 30 件であった。

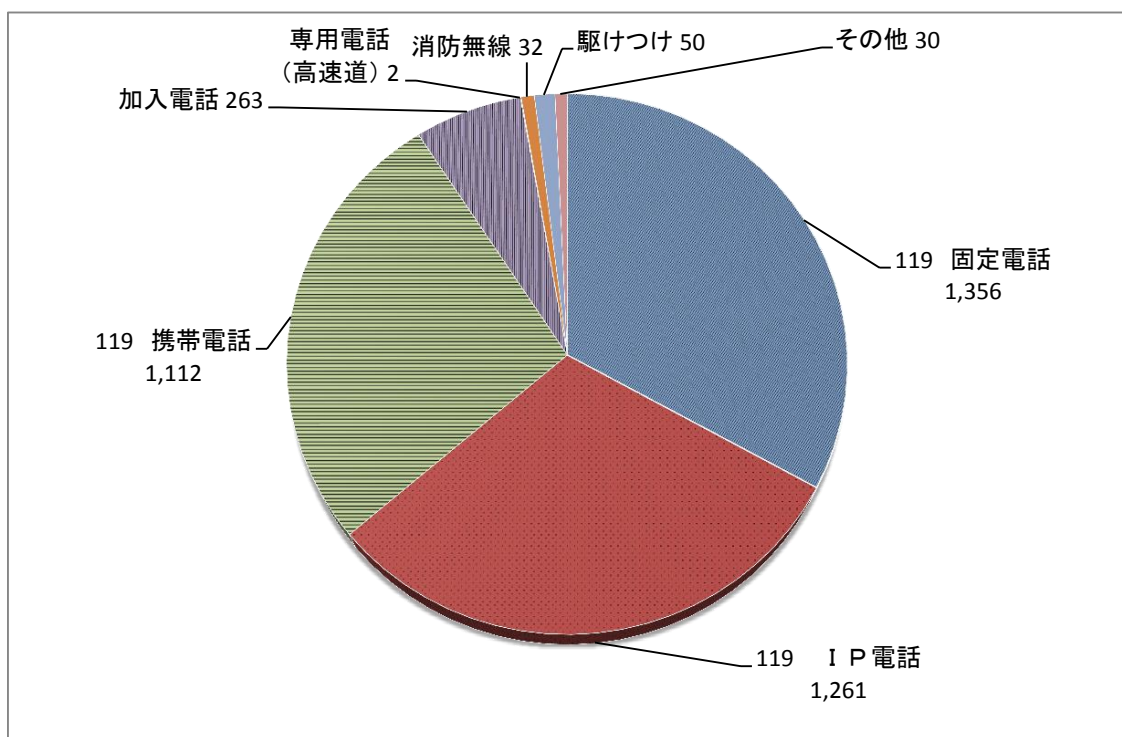


1. 災害等通報状況

		災害通報※				災害 小計	災害通報以外の通報						災害以 外小計	総受 信数
		火災	救急	救助	その他		訓練	いたずら	間違い	問合せ	回線試験	その他		
119	固定電話	3	1,298	6	49	1,356	269	11	91	79	504	116	1,070	2,426
	I P 電話	7	1,226	6	22	1,261	142	1	35	55	6	58	297	1,558
	携帯電話	7	1,043	27	35	1,112	23	7	105	114	36	231	516	1,628
加入電話			193	5	65	263			1			1	2	265
専用電話（高速道）			2			2							0	2
消防無線		1	6		25	32							0	32
駆けつけ			29	1	20	50							0	50
その他			9		21	30							0	30
小計		18	3,806	45	237	4,106	434	19	232	248	546	406	1,885	5,991

※災害の受信件数であり、災害件数とは異なる値となる。

2. 覚知別受信状況



3. ドクターヘリ要請状況

災害場所 要請基準	魚津市	滑川市	上市町	舟橋村	計
119番通報受信時	2	3	8	2	15
救急隊現着時	2	9	13	0	24
病院からの出動要請	1	13	18	0	32
キャンセル	1	5	2	1	9
計	6	30	41	3	80

平成29年
火災・救急・救助統計

平成30年 2 月 発行

富山県東部消防組合消防本部
〒937-0805 富山県魚津市本江3197番地1

TEL 0765-24-7979

FAX 0765-23-9178

URL <http://www.toyama-toubu119.jp/>

E-mail shobo@toyama-toubu119.jp